

住民参加の再生可能エネルギー

県議会で福島第二原発の廃炉を強く求め、再生エネを推進するにあたり、住民参加型とし、無秩序な開発を規制するため、県独自にガイドラインの作成を求めてきました。

また、三大明神、遠野風力発電計画など集中立地で生活水への影響や土砂災害の危険が指摘され、住民合意のない開発は中止を求めてきました。



三大明神風力発電計画地を視察する。宮川県議、岩淵、武田参議院議員

市民生活の命づな

市民の願いを活動の原点として

いわき市初の女性市議会議員に当選。無担保無保証人融資制度の充実、乳幼児、障害者の医療費の病院窓口の無料化など実現出来ました。

サラ金、子育て、家族問題から、道路・側溝の整備、カーミラーの設置、河川の防災対策など、親身の相談と地域の皆さんと一緒に実現に努力してきました。皆さんの願いが活動の原点です。



一本の電話から相談活動が始まります。

子供の医療費の無料化を実現



こども署名をもって県と交渉

子どもの医療費無料化運動に取り組み、2012年に18才まで医療費の無料化を実現できました。

今度は給食費の無料化の運動を進めています。

台風19号被害対策本部を立ち上げて

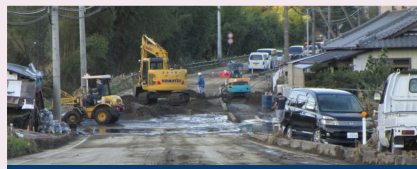
台風19号はいわき市に大きな被害をもたらしました。

共産党は被害対策本部を立ち上げ、被災地を調査、被災者の要望の聞き取りを行い、県と市にこれらの要望を申し入れをしました。

また、ボランティア活動も始め被災地支援を行っています。



県に申し入れる宮川、吉田県議



鮫川が溢れ県道に土砂が流入（遠野町滝）

大震災・原発事故被災者の要望受け奔走



宮川事務所で給水活動



薄磯地域の被災調査



溝口市議と上登戸の崩落調査

2011年 東日本大震災と原発事故はいわき市と市民生活に大きな被害をもたらしました。

罹災証明の手続き、罹災家屋の泥出し片付け、飲料・食料の調達、配送などのボランティア支援を行い、県や市に支援策の要望に奔走の毎日。

えみちゃん
と呼ばれています

1946(昭和21)年、中国東北部(旧満州)生まれ。錦小学校、錦中学校、県立磐城女子高校(現、磐城桜が丘高校)卒業後、呉羽化学に勤務。34歳で市議初当選。以後7期25年いわき市議を勤める。2007年県議に初当選。家族は夫、長男夫婦、孫3人

日本共産党 いわき・双葉地区委員会の見解を紹介します。ご意見をお寄せ下さい。

あなたのまちの県会議員

身近に頼れる

日本共産党

宮川えみ子 県議

いわき・双葉新報 2019年10, 11月号外

発行者 日本共産党いわき・双葉地区委員会
内郷小島町花輪 16-1 ☎27-5911 Fax27-5914



消費税は5%に！若者に希望 お年寄りに安心の町づくり

学校給食の無料化を！
子育て世代・低収入世帯に
4万円の家賃補助を！



高齢者のバス代 無料化
タクシー利用に補助を！
国保税の引き下げを！



住民参加の再生可能エネルギー
商店街のリフォーム支援事業

若者

- ◆ 若者が住みやすい福島県に
県内外の若い世代が県内で暮らす場合に、
月額4万円の家賃補助を進めます。
- ◆ 普通に働き暮らせる福島県に
中小企業を支援し、県内の最低賃金を今すぐ
時給1000円以上の実現を目指します。
- ◆ 子育てしやすい福島県に
子どもの医療費無料化を継続させます。
学校給食の無料化を進めます。
学童保育の拡充を進めます。
高校の統廃合計画の見直しを
求めます。



お年寄り

- ◆ お年寄りの生活の足を確保
75歳以上の高齢者に、バス利用の無料バスやタ
クシー利用の補助制度を進めます。
- ◆ 安心できる医療体制の充実
医者や看護師の確保を進めます。
国保税の引き下げ、高齢者医療への助成を
進めます。
- ◆ 介護が安心できる福島県に
介護従事者の待遇改善。
特養ホームを増設し、待機者の解消
を進めます。



町づくり

- ◆ 地産地消、住民参加で
再生可能のエネルギー
地域の産業、農林水産業の後継者の支援を進めます。
メガソーラー、風力発電事業等は地域住民参加・合意
を基に進め、土石流の危険地域などは計画中止。
- ◆ 地域商店街に賑わいを
県中小企業・小規模企業振興基本条例
を生かし、商店街にリホーム支援事業
を進め、賑わいを取り戻す街づくりを
進めます。
- ◆ 災害に強い町づくり



財源は？

福島県の予算
2019年度
1兆4603億円
県民1人当たりの
予算額は全国1位

**イノベーション
関連の予算額**
2017年度 700億円
2018年度 700億円
2019年度 912億円

**小中学校の給食費
県で無料化の予算**
県が全額負担80億円

**無料シルバーパス
タクシー代補助**
約14億円予算の0.1%

**子育て世代や低所得世帯に
最高4万円の家賃補助**
約24億円



財源はあります。問題はお金の使い方にあると思います。